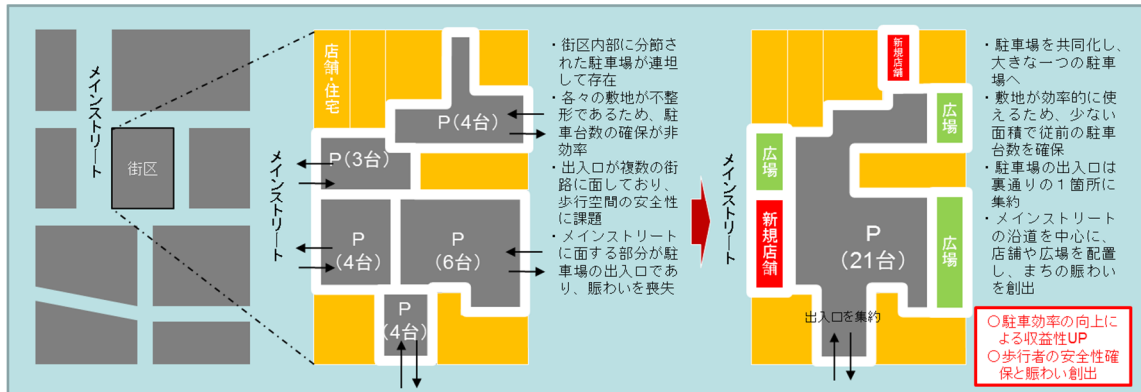


### ③ まちなかの小規模駐車場等の共同化

#### 活用イメージの概要

細分化された駐車場を共同化し、駐車場の効率化と公共的空間の整備を実現したい

- ・中心部のメインストリートに面した街区のエリア価値を向上するため、細分化された駐車場を共同化し、駐車場内の駐車マスの配置を効率化
- ・配置の効率化により、同規模以上の駐車台数を確保した上で、余剰地を創出
- ・出入口を集約し、広場や店舗用地の確保により賑わいを創出



#### 活用する手法

	低未利用土地権利設定等促進計画	立地誘導促進施設協定(コモンズ協定)	その他都市計画制度
活用手法		○	

#### 想定されるメリット・効果

- ◎歩行者中心の街路再生と沿道の賑わいの創出
- ◎駐車場の効率利用と来街者の増加による駐車場利用者の増加

#### 従前の状況

- ・歩行者中心の街路空間の再生を図ろうとしている地域
- ・街路に面した街区内に複数の駐車場が小割で存在
- ・出入口が複数の道路に面しており、歩行空間の安全性に課題

#### 従前の状況



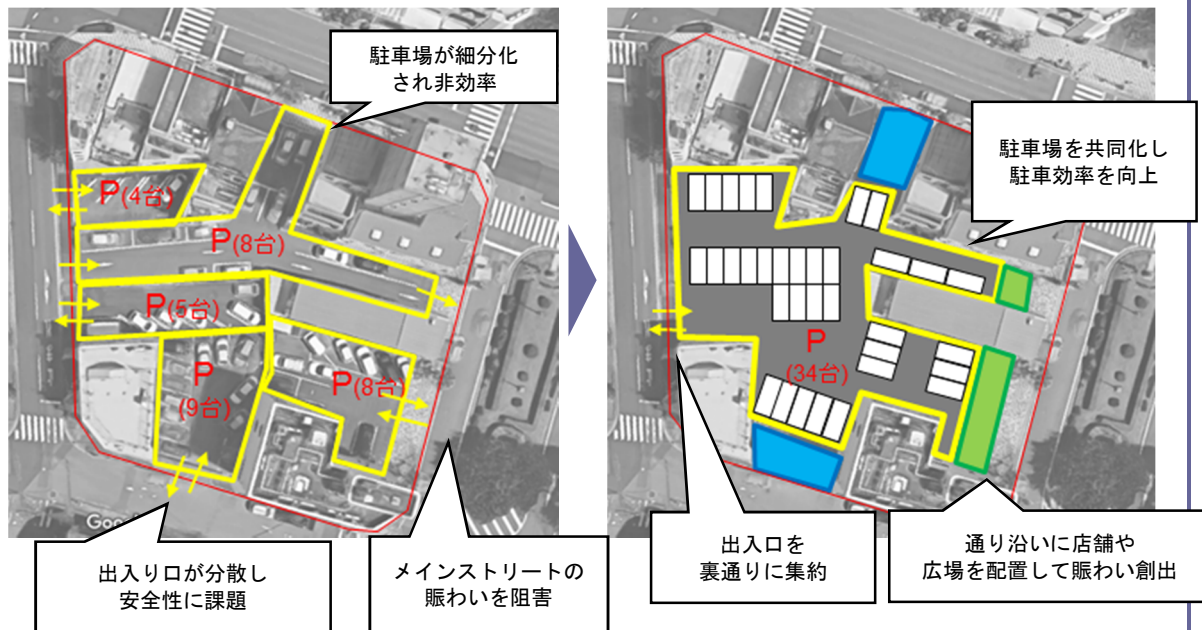
#### 制度活用後のイメージ

- 歩行者中心の街路空間への再構築に合わせて面した街区を再生
- 街区内に小割で存在する各地権者所有の駐車場を共同化し、出入口を裏通りに集約
- 通りに面した敷地に広場や収益施設を整備・管理し、賑わいを創出  
 ⇒協定により広場、駐車場、収益施設等を一体的に管理

#### 整備後のイメージ

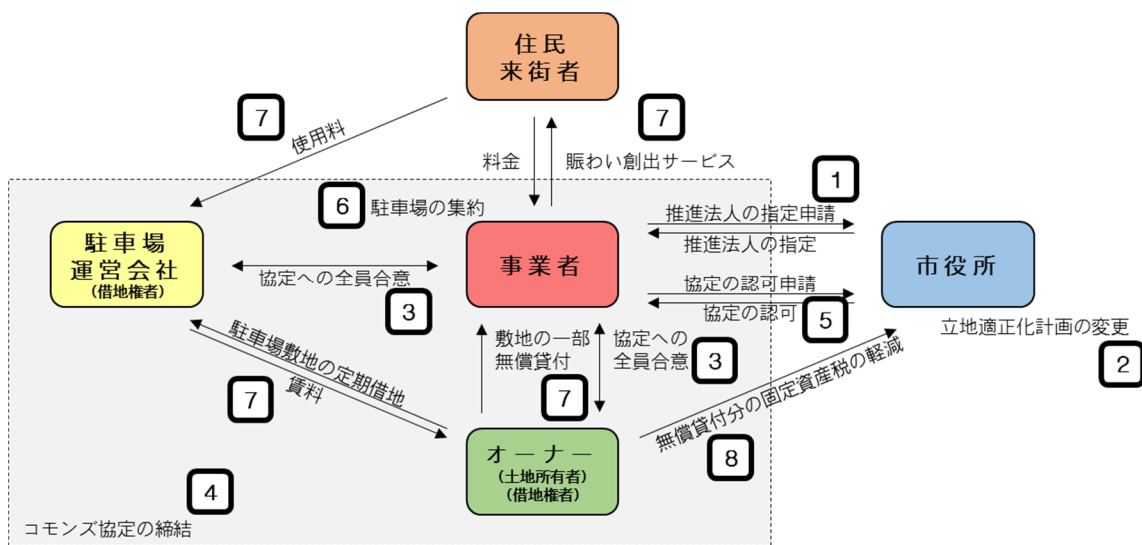


## モデルイメージ



## 各主体の役割

※数字は手続き順序をイメージ



## 主体別のメリット

主体	メリット
権利者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○駐車場の効率利用による賃料の増加</li> <li>○賑わい創出による不動産価値の向上</li> <li>○固定資産税・都市計画税の一部軽減</li> </ul>
事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業による収益</li> </ul>
駐車場運営会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>○時間貸し駐車場の使用者(来街者)の増加</li> </ul>
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中心市街地の活性化</li> <li>○エリア価値の向上による税収増</li> </ul>